

SKnet

# **Monster TV**

モンスターTV

V/VH 2007 ユーザーズガイド  
WindowsXP SP2 版

SK-MTV57  
SK-MTV5H7  
Version1.0

<http://www.sknet-web.co.jp>



# ユーザースガイド目次

安全にお使いいただくために.....	1
はじめに .....	2
MonsterTV Vシリーズの機能と特徴 .....	2
パッケージ内容物の確認.....	3
動作環境 .....	4
セットアップ .....	6
ステップ1 製品の取り付け .....	7
ステップ2 各種配線 .....	8
ステップ3 ドライバのインストール .....	9
ステップ4 ドライバの確認 .....	11
ステップ5 サウンド設定の確認 .....	12
ステップ6 アプリケーションのインストール.....	14
テレビを見るための設定をしよう.....	16
MonsterTVの機能を利用する .....	19
1. テレビやビデオを見る .....	20
2. テレビやビデオを録画する .....	23
3. 録画したものを見る/録音したものを再生する .....	24
4. 予約録画・録音を設定する .....	25
IEPGからカンタン予約を行う .....	28
留守録機能を使う .....	29
休止状態の確認.....	30
5. その他機能.....	31
6. 操作パネルについて .....	32
7. 各種設定について .....	36
TVタブ .....	36
プレビュータブ.....	38
スナップタブ.....	41
キャプチャタブ.....	42
VH2007詳細品質設定 .....	44
V2007詳細品質設定 .....	48
タイムシフトタブ.....	49
バージョンタブ.....	50
8. ショートカットキーについて .....	51
製品に関する情報 .....	52

## ■安全にお使いいただくために

本製品を安全にご利用いただくために、下記の事項をお守りください。

- 本製品および本書は、エスケイネット株式会社の著作物です。本製品および本書の一部または全部を無断で複製、複写、改変することは法律で禁じられています。
- 本製品および本書の内容は、改善のため予告なく変更する場合があります。
- 本製品を使用した結果の他への影響に関して、弊社では一切の責任を負いかねます。本製品をご利用頂いた時点で、ご了承頂いた事とさせていただきます。
- 本製品は「外国為替および外国貿易法」に基づき日本政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
- 本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など人命に関する設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用、またはこれらに組み込まれて使用されるように意図されていません。これらの設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障などにより、人身事故、火災事故や社会的な損害などが生じて、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災炎症対策設計や誤作動防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意ください。
- お客様は本製品およびその使用权の第三者に対する再使用許諾、譲渡、移転またはその他の処分を行うことはできません。
- 分解や改造しての使用は、感電や火災・接続機器への損傷の原因となりますので、絶対にしないでください。
- 高温多湿の場所では使用しないでください。
- 車の中など、高温や寒冷になる場所に長時間放置しないでください。
- 炎天下や冷暖房器具などの送風口近くに設置すると、本体が高温になりやけどや故障の原因となります。これらの場所では使用しないでください。
- 使用しない時はお子様の手の届かない場所に保管してください。
- 強い衝撃を与えたり、投げたり、濡らしたりしないでください。
- 製品に付属または弊社より提供されるアンテナやアクセサリ以外のものは接続しないでください。
- 本製品のサービスおよびサポートは日本国の使用に限ります。本製品を日本国外で使用された場合本製品に関する日本国外への技術サービス、およびアフターサービスなどは行っておりませんのであらかじめご了承ください。
- 本製品を使用して記録、配信した内容に関して、弊社では一切の責任を負いません。
- テレビやビデオなどの映像は一般に著作権法で保護されています。これらの映像は個人で楽しむ以外に利用しないでください。
- 受信状況によっては十分な性能を発揮できない場合があります。
- 推奨動作環境を満たす場合でも、全ての動作を保障するものではありません。
- 本製品のハードウェア、ソフトウェアを解析および変更することを禁じます。
- 本製品および本書の内容について、不備やお気づきの点がございましたら、弊社サポートセンターまでご連絡ください。



# はじめに

このたびは、MonsterTV V/VH 2007 をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。本商品は最新のビデオ技術を駆使して開発した商品です。多彩な機能が盛り込まれていますので、充実したパソコン環境を作ることができます。製品をご使用になるにあたり、本書従って正しくセットアップを行ってください。

## MonsterTV V/VH2007の機能と特徴

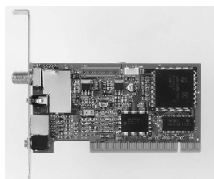
- 720x480 ドット・フルモーションキャプチャ
- キャプチャ中のフルモーション/ フルスクリーン表示
- 表示画面を自由に変更可能
- S ビデオ・コンポジットビデオからの外部入力可能
- 録画ファイルサイズの自動設定機能
- MPEG2、WMV(WindowsMediaVideo) ビデオキャプチャ
- MPEG2 ハードウェアエンコード (VH2007)
- NTSC/CATV フルレンジ 63ch/ 地上波対応 TV チューナ
- 音声多重ステレオ 2ヶ国語対応
- 録画スケジュール予約機能
- iEPG 予約録画機能対応
- 留守録機能搭載
- 静止画キャプチャ機能
- 立体音響効果機能
- ロープロファイル対応(ロープロファイル用 PCI ブラケット付属)

# パッケージ内容物の確認

お買い上げいただいた製品パッケージ内に、下記のものが含まれていることをご確認ください。

製品には万全を期しておりますが、万一欠品などお気づきの点がありましたらお手数ですが、お買い上げいただいた販売店もしくは弊社サポートセンターまでご連絡ください。

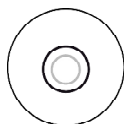
MonsterTV V 本体



ロープロファイル用PCIブラケット



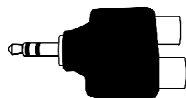
デバイスドライバ/アプリケーション  
添付ソフト CD-ROM



コンポジット→7ピンミニDIN変換コネクタ



RCA L/Rコネクタ変換アダプタ



ユーザー登録はがき/保証書

かんたんセットアップマニュアル

シリアルナンバーシール2枚

ユーザー登録はがきと保証書に添付し、ユーザー登録はがきを弊社までご返送下さい。保証書は大切に保管して下さい。

# 動作環境

MonsterTV V2007

## ■ 動作環境

対象 OS	: Windows XP SP2 以降 日本語版
CPU 視聴時	: Intel Pentium III 600MHz と同等またはそれ以上
CPU 録画時	: Intel Pentium III 700MHz と同等またはそれ以上 ※MPEG2 4Mbps VBRプロファイル録画時 Intel Pentium4 1.5GHz と同等、またはそれ以上の CPU ※WindowsMediaVideo 750kbps CBR 320x240ドット録画時
メインメモリ	: 256MB 以上 (512MB 以上推奨)
サウンドシステム	: Windows 上で正常に使用できる WDM ドライバを使用したサウンドシステム
グラフィック	: 1024 × 768 ドット、16 ビットカラー以上、DirectDraw に よるオーバーレイ表示の表示可能なもの
PCI スロット	: 空き PCI バススロットが一つ必要 (Ver. 2.2 以上)
IRQ	: 1 つ
CD-ROM ドライブ	: ドライバ、アプリケーションインストール時に必要
HDD	: UltraDMA66 以上
インターネット接続	: ソフトウェア等のアップデート、iEPG 予約に必要

※チップセット、HDD、グラフィックアクセラレータの性能により、ビデオ表示やキャプチャ機能が最大限に機能しない場合があります。

## ■ MPEG キャプチャ機能

ビデオ入力信号	: NTSC
MPEG1	: 最大 1.15Mbps (ビデオ CD データレート)
MPEG2	: 最大 9.5Mbps 最大 720 × 480 (CBR/VBR 設定可能)
Windows MediaVideo	: 最大 2.5Mbps 320 × 240 CBR
動画表示	: アイコンサイズからフルスクリーンまで変更可能
フィルタ	: DSCaler プログレッシブフィルタ搭載
色設定	: 輝度、コントラスト、彩度、色合い、シャープネス
静止画キャプチャ	: 最大 800 × 600 JPEG / BMP 形式

## ■ オーディオ

フォーマット	: リニア PCM ステレオ、MPEG1 Audio Layer2
サンプリングレート	: 44.1KHz / 48KHz

## MonsterTV VH2007

### ■動作環境

対象OS	: WindowsXP SP2以降 日本語版
CPU	: Intel Pentium III 600MHzと同等またはそれ以上のCPU
メインメモリ	: 256MB以上 (512MB以上推奨)
ビデオメモリ	: 16MB以上(32MB推奨)
サウンドシステム	: Windows上で正常に使用できるWDMドライバを使用したサウンドシステム
グラフィック	: 1024×768ドット、16ビットカラー以上、DirectDrawによるオーバーレイ表示の表示可能なもの
PCIスロット	: 空きPCIバススロットが一つ必要(Ver. 2.2以上)
IRQ	: 1つ必要
CD-ROMドライブ	: ドライバ、アプリケーションインストール時に必要
HDD	: UltraDMA66以上
インターネット接続	: ドライバのインストール、ソフトウェア等のアップデート、iEPG予約に必要

※チップセット、HDD、グラフィックアクセラレータの性能により、ビデオ表示やキャプチャ機能が最大限に機能しない場合があります。

### ■キャプチャ機能

ビデオ入力信号	: NTSC
ビットレート	: MP@ML 最大15Mbps MPEG2 (iフレーム25Mbps MPEG2可能)
解像度	: 最大720×480
フィルタ	: DScaler プログレッシブフィルタ搭載
動画表示	: アイコンサイズからフルスクリーンまで変更可能
色設定	: 輝度、コントラスト、彩度、色合い、シャープネス
静止画キャプチャ	: 最大800×600 JPEG / BMP形式

### ■オーディオ

フォーマット	: MPEG1 Audio Layer2
サンプリングレート	: 48KHz

### ■共通製品仕様

外形寸法	: 120(W)mm×16(H)mm×64(D)mm ※突起物を除く
インターフェイス	: PC12.2
テレビチューナ	: VHF(1～12)/UHF(13～62)/CATV(C13～63)ステレオ・音声多重対応
映像形式	: NTSC
TVアンテナ端子	: Fコネクタ
ビデオ入力	: 7ピンミニDIN端子×1 ※Sビデオは直接接続可能。コンポジットビデオ入力時は付属の変換コネクタを使用
音声入力	: ステレオミニピンジャック×1 ※RCA変換コネクタ付属
使用温度範囲	: 5-35℃(結露なきこと)

※ホームターミナル(アダプタ)等の専用の受信機が必要なCATVは受信できない場合があります。その場合はMonsterTVの外部入力から映像を取り込んでご利用ください。CATV会社によりサービス地域や内容に違いがあり、全てのCATV受信をサポートするものではありません。

# セットアップ

---

製品を下記の 6 ステップでセットアップします

- |        |                 |
|--------|-----------------|
| ステップ 1 | 製品の取り付け         |
| ステップ 2 | 各種配線            |
| ステップ 3 | ドライバのインストール     |
| ステップ 4 | ドライバの確認         |
| ステップ 5 | サウンドの確認         |
| ステップ 6 | アプリケーションのインストール |

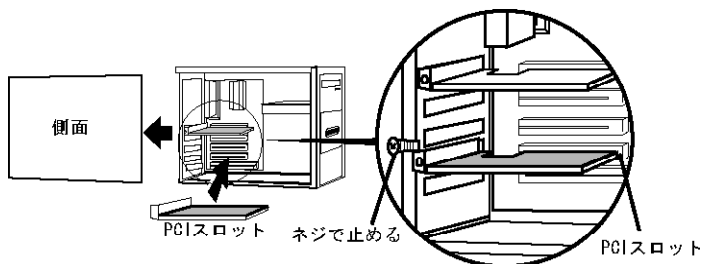
# ステップ1 製品の取り付け

お使いのパソコンのPCI スロットにMonsterTV V/VH2007 本体を取り付けます。ロープロファイルのパソコンでご使用する場合には付属のロープロファイル用PCI ブラケットに交換してください。  
パソコン本体のカバーの取り外しなどの手順は、お使いのパソコン、またはパソコンケースに付属している取り扱い説明書を参照してください。

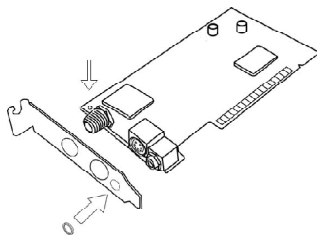


- ・本製品は精密機器です。強い衝撃や微弱な静電気で致命的なダメージを受ける恐れがあります。
- ・作業前にはできるだけ梱包されていた静電防止用の袋から出さないようにしてください。
- ・作業の前にパソコン本体の電源ユニットなど、未塗装部分に触れて身体の静電気を逃してください。

1. Windows を終了し、パソコンの電源をオフにします。
2. パソコンの電源ケーブルを取りはずします。
3. パソコンのカバーをはずし、MonsterTV V 本体を PCI スロットに挿入します。



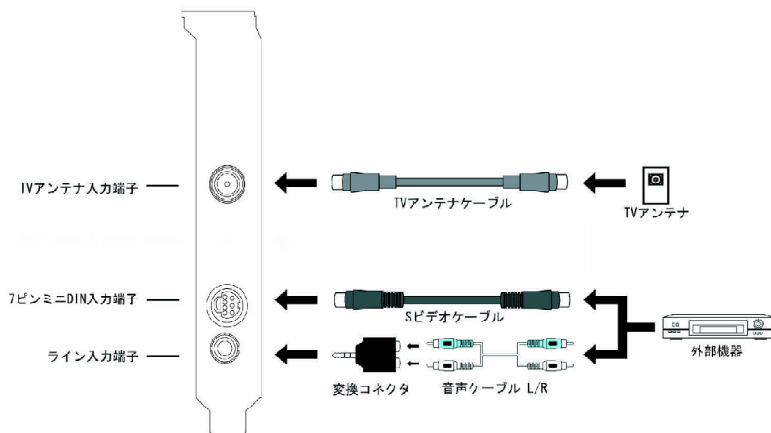
- ※ロープロファイルパソコンの場合、付属のロープロファイル用PCI ブラケットに交換して挿入します。
- ※付属のナットとネジを使ってロープロファイル用PCI ブラケットを固定します。  
ナットはライン入力端子を固定します。



4. PCI スロットに挿入した MonsterTV V をスロットに固定し、パソコンのカバーを取り付けます。

## ステップ 2 各種配線

下記を参照してMonsterTVの各種ケーブルを接続します。  
テレビアンテナを接続するケーブル、および外部装置の接続ケーブルは別途  
ご用意ください。

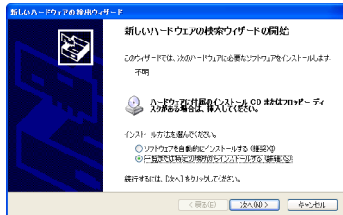


外部音声機器側のコンポジットビデオ端子を接続する場合は付属のコンポジット→7ピンミニDIN変換コネクタを使用します。  
Sビデオ端子はそのまま挿入できます。

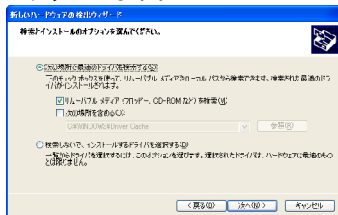
# ステップ3 ドライバのインストール

お使いのパソコンにMonsterTVのドライバをインストールします。  
MonsterTVの取り付け後、Windowsを起動すると自動的に新しいデバイスを認識します。表示される画面に従って、ドライバをインストールしてください。

1. 「新しいハードウェアの検索ウィザード」が起動するので、「一覧または特定の場所からインストールする」をチェックします。  
付属のデバイスドライバ/アプリケーション CD-ROM をパソコンにセットし、[次へ]をクリックします。



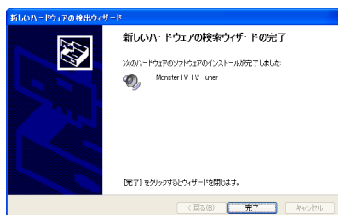
2. 「リムーバブル メディア (フロッピー、CD-ROM など) を検索」をチェックし、[次へ]をクリックします。



3. 下記の画面が表示された場合は、[続行]をクリックします。



4. 下の画面が表示されるので[完了]をクリックします。



以上でインストール完了です。



## ■複数枚使用時

MonsterTV VH2007 は、WindowsXP 上で複数枚(最大2枚)使用できます。  
複数枚使用時は、ご利用枚数分ドライバーをインストールする必要があります。  
2枚目の製品をパソコンにセットして、Windows を起動すると、ドライバのインストール画面が表示されます。画面の指示にしたがって、最初のドライバインストールと同様の手順で、インストールしてください。

※MonsterTV V2007 は2枚同時使用に対応していません。

## ■ドライバ アンインストール手順

以下の手順に従ってアンインストールを行ってください。

1. 付属の「デバイスドライバ/アプリケーションCD-ROM」をパソコンにセットします。
2. 「マイコンピュータ」をダブルクリックし、CD の中を開きます。
3. 「Driver Remover.exe」をダブルクリックします。
4. 「MonsterTV ドライバ削除ユーティリティ」が起動します。「削除」ボタンをクリックし



5. ドライバ削除が完了したら「再起動」ボタンをクリックし、パソコンを再起動します。

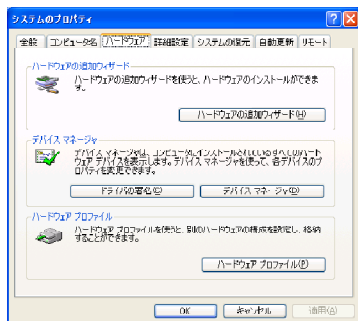
# ステップ4 ドライバの確認

MonsterTV のドライバが正常にインストールされているか確認します。

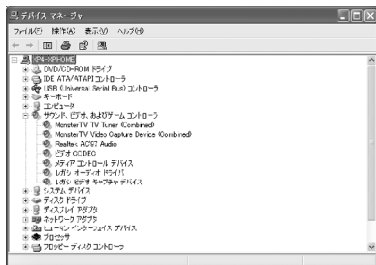
1. [スタート]→[コントロールパネル]→[パフォーマンスとメンテナンス]をクリックします。



2. [システム]→[ハードウェア]タブ→[デバイス マネージャ]をクリックします。



3. [デバイスマネージャ]の「サウンド、ビデオ、およびゲームコントローラ」の項目の左にある「+」マークをクリックし、インストールされているドライバを表示します。



ここに「MonsterTV Video Capture Device」が表示されていれば、ドライバのインストールは正常に完了しています。

# ステップ 5 サウンド設定の確認

サウンドデバイスの設定を確認します。

※下記の手順は一般的な設定方法について説明されています。  
お使いのパソコンのサウンドデバイスやドライバによっては、以下の手順での確認、設定ができない場合があります。

※デバイスマネージャに表示される名称は、お使いのパソコンのサウンドデバイスやドライバによって異なります。

※これらの内容については、パソコンの取り扱い説明書を参照するか、パソコンの販売元にお問い合わせください。

1. [スタート]→[コントロールパネル]→[サウンド、音声、およびオーディオ デバイス]をクリックします。



2. [サウンドとオーディオデバイス]→[オーディオ]タブをクリックし、「音の再生」の項目の[音量]をクリックします。



3. ボリュームコントロールの画面が表示されるので、[オプション]→[プロパティ]をクリックします。



4. 「表示するコントロール」のリストから「WAVE」チェックボックスがチェックされていることを確認してください。チェックされていない場合は、このチェックボックスをチェックします。



5. [OK]をクリックしてボリュームコントロール画面に戻り「ミュート」のチェックボックスがチェックされていないことを確認します。チェックされている場合は、このチェックをはずします。



# ステップ6 アプリケーションのインストール

MonsterTVのアプリケーションをインストールします。  
以下の手順に従って、アプリケーションをインストールしてください。

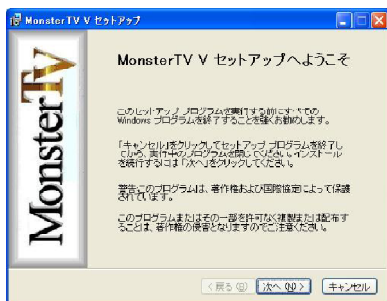
※アプリケーションをインストールする前に、現在実行している他のアプリケーションをすべて終了させてください。

※インストールは Administrator、管理者権限をもつユーザーで行ってください。

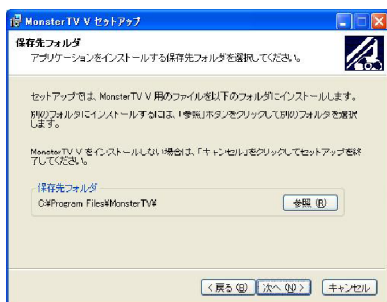
1. 「デバイスドライバ/アプリケーション CD-ROM」の中にある  
"MonsterTV\_V.exe" をダブルクリックします。



2. 下の画面が表示されますので、[次へ]をクリックします。



3. アプリケーションをインストールするフォルダを指定します。  
インストール先を変更する場合は[参照]をクリックして、インストールするフォルダを指定し、[次へ]をクリックします。



4. 下の画面が表示されるので[次へ]をクリックします。



5. 下の画面が表示されるので[終了]をクリックします。



6. 下の画面が表示された場合は [OK] をクリックします。



7. 再起動を要求された場合、画面の指示に従ってWindowsを再起動してください。

以上でアプリケーションのインストールは完了です。

# テレビを見るための設定を行う

MonsterTVアプリケーションでテレビを見るための設定を行います。  
作業をする前にMonsterTVに、テレビアンテナケーブルを接続してください。

## 1. MonsterTVアプリケーションを起動します。

デスクトップ上の「MonsterTV」アイコンをダブルクリックします。



## 2. 入力ソースを設定する。



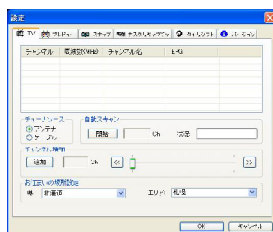
をクリックして[テレビ]にします。

## 3. をクリックして[テレビ]タブの画面を開きます。

[チューナソース]から任意のソースを選択します。

通常の地上波アンテナ：アンテナ

ケーブルテレビ：ケーブル



## 4. [お住まいの場所設定]を設定をする。

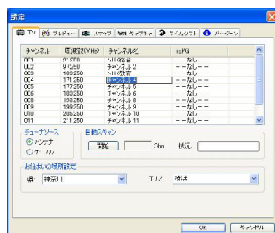
[お住まいの場所設定]の[県]と[エリア]をプルダウンメニューから設定します。



- 5 [自動スキャン]の「開始」ボタンをクリックします。  
自動的に受信できるチャンネルがリストに追加されます。



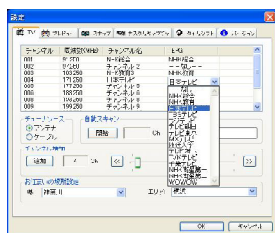
6. チャンネル名を入力します。  
チャンネルリストの「チャンネル名」の項目をダブルクリックすると、テキストボックスが表示されます。  
チャンネル名を直接入力してください。



7. iEPG 設定を行います。

チャンネルリストの「iEPG」の項目をダブルクリックすると、チャンネル名のプルダウンメニューが表示されます。  
対応する放送局名を選択してください。

※ iEPG のチャンネル名が設定されていないと、iEPG を使用して番組を予約することはできません。iEPG からの番組予約をしない場合は設定する必要はありません。



## iEPG を使用したカンタン予約録画

インターネット上の番組表から見たい番組名をクリックするだけでカンタンに予約録画設定を行うことができます。  
手順については「iEPGからカンタン予約を行う」をご覧ください。

8. 設定終了

テレビを見るための設定は以上で終了です。  
[OK]ボタンをクリックして、設定画面を閉じます。



---

## ご注意

1. 著作権保護された映像は取り込みません。
2. MonsterTVアプリケーション起動中はWindowsXPのユーザーの簡易切り替えを行わないでください。
3. 一般のNTSC信号に合致していないものは取り込み出来ない場合があります。
4. 受信状況によっては十分な画質を得られない場合があります。

※古いビデオテープや、ビデオデッキでの早送り、巻き戻し、チャンネル切り替えなどによる画像ノイズにより正常に取り込めない場合があります。その場合は、弊社の画像改善ユニット「パワースタビライザー3DWPro」をお試ください。TBC(タイムベースコレクタ)やフレームシンクロナイザで乱れた信号を補正して出力します。そのためMonsterTVで問題なく取り込みが可能になります。

1. **テレビやビデオを見る**
2. **テレビやビデオを録画する**
3. **録画、録音したものを再生する**
4. **予約録画・録音を設定する**
5. **その他機能**
6. **操作パネルについて**
7. **各種設定について**
8. **ショートカットキーについて**

# 1. テレビやビデオを見る

---

MonsterTVアプリケーションを使って、好きなテレビチャンネルやビデオ（外部入力）からの映像を見ることができます。

## テレビを見る

### 1. MonsterTVアプリケーションを起動します。

デスクトップ上の「MonsterTV」アイコンをダブルクリックします。



[スタート]-[プログラム] (WindowsXP では[すべてのプログラム])-[MonsterTV]-[MonsterTV] から起動する事もできます。

MonsterTVアプリケーションが起動すると、実際の映像を表示する「プレビューウィンドウ」と、各種設定操作を行う「操作パネル」が表示されます。

●プレビューウィンドウ ●操作パネル



### 2. 入力ソースを設定します。



をクリックして、[テレビ]にします。

### 3. テレビのチャンネルを変更します。

テレビのチャンネルを変更するには次の方法があります。

- ① コントロールパネルのチャンネルボタンをクリックする。
- ② プレビューウィンドウ上の左側でマウスホイールを回転させる。
- ③ キーボードの10キーを押す。
- ④ キーボードの矢印キー[←][→]を押す。
- ⑤ プレビューウィンドウ上で右クリックし[入力ソース]-[テレビ]から選択する。



## チャンネルや音量をすばやく切り替えるには

### マウスのホイールを使ったチャンネルの変更

プレビューウィンドウ上の左側で、ホイールを回転させるとチャンネルをすばやく変更することができます。



上回転：次のチャンネル

下回転：前のチャンネル

### マウスのホイールを使ったボリュームの変更

プレビューウィンドウ上の右側で、ホイールを回転させるとボリュームを変更することができます。



上回転：音量を上げます。

下回転：音量を下げます。

---

## ビデオを見る

1. ビデオデッキなど外部機器から映像が出力がされていることを確認してください。
2. 入力ソースを設定する。



をクリックして、[Sビデオ]または、[ビデオ]に設定します。

Sビデオ入力                   : S ビデオ

コンポジット入力           : ビデオ

## 2. テレビやビデオを録画する

お気に入りのテレビ番組や今まで撮りためたアナログビデオを録画することができます。

### 1. 入力ソースを設定する。



をクリックして、任意の設定にしてください。

テレビ/ケーブル : テレビ  
ビデオ入力 : ビデオ  
Sビデオ入力 : Sビデオ

プレビューウィンドウ上で右クリックし[入力ソース]から選択することも可能です。

### 2. 品質を設定する。



をクリックして、キャプチャされる動画ファイルの品質を設定します。

### 3. 録画を開始する。



をクリックします。

録画されるファイルの保存場所や品質などの詳細設定は、操作パネルの[設定]-[キャプチャ]タブで行います。

### 録画品質について

#### 【MonsterTV V2007】

長時間 : 2.5M VBR 720x480

標準 : 5M VBR 720x480

高画質 : 8M VBR 720x480

カスタム : [設定]-[キャプチャ]タブのカスタム設定で設定された品質でキャプチャされます。

#### 【MonsterTV VH2007】

長時間 : 2M VBR 720x480

標準 : 5M VBR 720x480

高画質 : 8M VBR 720x480

カスタム : [設定]-[キャプチャ]タブのカスタム設定で設定された品質でキャプ

チャされます。


録画ファイルは[マイドキュメント]フォルダに保存されます。

録画ファイルの保存場所の変更や録画品質などの詳細設定は、操作パネルの[設定]-[キャプチャ]タブで行うことが可能です。

### 3. 録画したものを見る / 録音したものを再生する

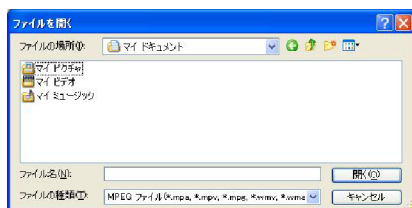
---

録画した映像ファイルを MonsterTV アプリケーション上で再生することができます。

1.  をクリックする

#### 2. ファイルを開く

下記画面が表示されます。再生したいファイルを選択し、[開く]をクリックします。



3. 選択されたファイルが再生されます。

## 4. 予約録画・録音を設定する

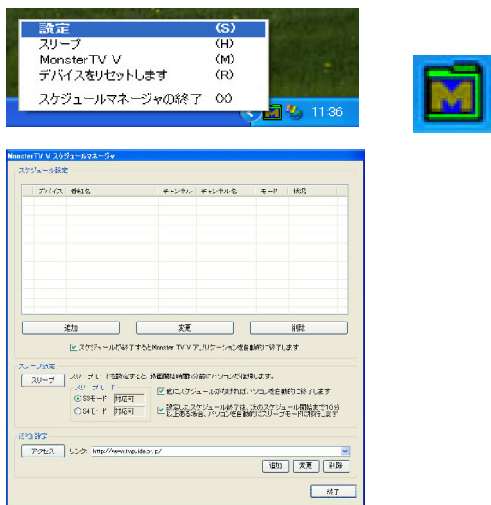
MonsterTV スケジュールマネージャを使って番組の予約録画・録音を行うことができます。以下は録画の手順ですが、録音の場合も同様です。

MonsterTVアプリケーションを起動してなくても、スケジュールマネージャがMonsterTVの起動/終了を管理してくれます。

※予約録画は99個まで設定できます。

### 手動で予約をする

1. タスクバーの「MonsterTVスケジュールマネージャ」をクリックし[設定]をクリックします。



2. [スケジュール設定]の[追加]ボタンをクリックし、[スケジュール追加]画面を表示します。





---

### 3. 各予約録画設定を行います。

#### キャプチャソース

録画したい入力ソースのラジオボタンをチェックします。

#### 時間

開始時間 録画を開始する日時を↑↓ボタンをクリックして設定します。

終了時間 録画を終了する日時を↑↓ボタンをクリックして設定します。

深夜 予約録画中に日付変更が起きるような時間設定の場合にチェックします。

※「毎週」「毎日」周期の場合のみ設定可能です。

#### サイレントモード

録画時にプレビューウィンドウを表示せず、消音状態で録画を行います。

#### 番組名

番組名を入力します。

#### チャンネル

録画したいチャンネルをプルダウンメニューから選択します。

## 周期

この録画を実行する周期をプルダウンメニューから選択します。

一回：一回だけ予約録画を実行します。

毎週：設定した予約を毎週実行します。

毎日：設定した予約を毎日実行します。

月曜日～金曜日：設定した予約を月曜日から金曜日まで実行します。

## モード

予約で録画される動画ファイルの品質をプルダウンメニューから選択します。

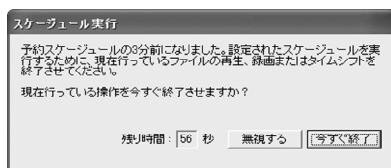
## 音声モード

[ステレオ][主音声][副音声][主+副]から選択することができます。

各項目を設定して[OK]をクリックすると予約リストに追加されます。

予約開始時間の3分前に再生、録画、タイムシフトなどの操作を行っていた場合、下の警告メッセージが表示されます。

予約開始時間の直前に、再生、録画、タイムシフトなどの操作を行わないでください。



現在の操作を続行する場合は[無視する]を、終了させる場合は[今すぐ終了]をクリックしてください。

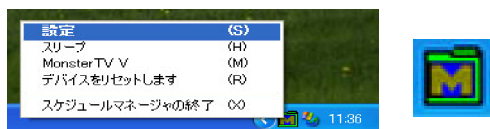
どちらもクリックしないで1分間たつとこのウィンドウは自動的に閉じられ、現在の操作が続行されます。

そのまま操作を続けていると、予約録画は実行されません。

## iEPG からカンタン予約を行う

iEPGを利用するとホームページから簡単にテレビ番組の予約ができます。  
あらかじめ[設定]-[TV]タブ-チャンネルリストの「iEPG」の設定が必要です。

1. タスクバーの「MonsterTVスケジュールマネージャ」-[設定]をクリックします。



2. [アクセス]ボタンをクリックし、iEPG対応番組表のホームページに接続します。

インターネットに接続できる環境が必要です。

初期設定では「iEPG URL:」の項目にインターネットTVガイド

(<http://www.tvguide.or.jp>) が登録されています。

他のホームページに変更する場合は、「iEPG URL:」の項目にそのページのアドレスを入力してください。

その他、「ON TV JAPAN」(<http://www.ontvjapan.com/>)をはじめ「テレビ王国」「日刊スポーツ」「goo テレビ番組ナビ」「infoseek TV 番組表」などの各 iEPG サイトにも対応しています。

3. 表示された iEPG 対応番組表の「iEPG」をクリックします。
4. 表示された設定内容を確認し、必要があれば修正します。
5. [OK]ボタンをクリックします。リストにスケジュールが追加されます。

## 留守録機能を使う

お使いのパソコンがスリープモードに対応している場合、[スリープ]ボタンをクリックしてパソコンをスリープ状態に移行させることができます。

録画開始時間の5分前になると、自動的にスリープ状態から復帰し、録画を開始します。

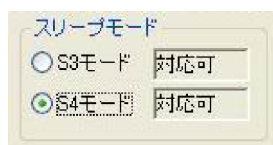
※スタンバイ / 休止状態をサポートする全ての環境での動作を保証するものではありません。

※パソコンに独自の電源管理アプリケーションが搭載されている場合、環境によっては正しく動作しない場合があります。

1. 予約録画を設定します。
2. スリープモードを選択します。

S3モード : スタンバイ

S4モード : 休止状態



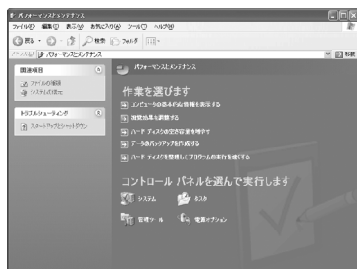
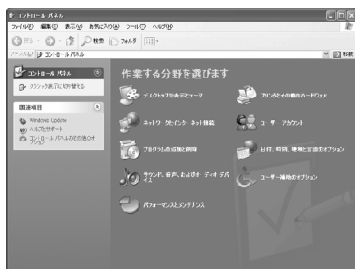
3. [スリープ]ボタンをクリックします。

※スリープモードへはタスクバーの「MonsterTVスケジュールマネージャ」-「スリープ」からも移行できます。

# 休止状態の確認

留守録（休止録画）の機能を使うために、休止状態の設定を確認します。  
お使いのパソコンが休止状態をサポートしている必要があります。  
休止状態のサポートについては、パソコンの取り扱い説明書を参照するか、パソコンの販売元にお問合せください。  
パソコンに独自の電源管理アプリケーションが搭載されている場合、下記手順では設定できない場合があります。

1. [スタート]→[コントロール パネル]→[パフォーマンスとメンテナンス]をクリックします。



2. [電源オプション]→[休止状態]タブをクリックします。



3. 「休止状態」項目の「休止状態を有効にする」のチェックボックスがチェックされていることを確認してください。チェックされていない場合は、このチェックボックスをチェックします。

## テストプログラムについて

このプログラムを使うことでお使いのパソコンが留守録機能に対応しているか確認することができます。使い方は付属のデバイスドライバ/アプリケーションCD-ROM[Ptest]フォルダ内の”read\_me.txt”をご覧ください。

## 5. その他機能

### タイムシフトを行う

一時ファイルを作成しながら再生することで、見ているテレビ／ビデオを一時停止、巻戻し、スキップなど自在に操作することができます。

#### 1. 入力ソースを設定する。



をクリックして、任意の設定にしてください。

テレビ入力	: テレビ
Sビデオ入力	: Sビデオ
コンポジット入力	: ビデオ

#### 2. をクリックする。

#### 3. タイムシフトがスタートします。

ビデオ操作ボタンで再生、一時停止、巻き戻し、スライドバーでのシーンの移動などの操作が可能になります。

### プレビューウィンドウ

#### ① フルスクリーン表示

「プレビューウィンドウ」をダブルクリックするとフルスクリーン表示にすることができます。プレビューウィンドウを再度ダブルクリックすると標準のウィンドウ表示に戻ります。

#### ② 縦横比を自由に変更しながら画面サイズを変更

「プレビューウィンドウ」の左下隅または右下隅をドラッグしたままマウスカーソルを移動すると縦横比を自由に変更しながら画面サイズを変更できます。

③ [設定]-[プレビュー]タブ-[画面アスペクト比固定]を有効にしている場合、[4:3]、[16:9]の縦横比を維持しながら画面サイズを変更できます。

## 6. 操作パネルについて



### ステータス表示ウィンドウ

チャンネル表示、時間表示、各種設定などの情報を表示します。



### 入力ソースボタン

入力ソースを切り替えます。

ボタンをクリックすると以下の順番に切り替ります。

[テレビ]→[ビデオ]→[S ビデオ]→[テレビ]に戻る

現在の入力ソースはステータス表示ウィンドウに表示されます。



### 録画品質モードボタン

ボタンをクリックするたびに、キャプチャされる動画ファイルの品質を切り替えます。



## 設定ボタン

設定ウィンドウを開きます。

MonsterTVの各種設定は、この設定ウィンドウから行います。



## 音声モードボタン

ニヶ国語（音声多重）放送の場合、ボタンをクリックすると音声モードが切り替わります。

現在の音声モードはステータス表示ウィンドウに表示されます。



## スナップボタン

静止画をキャプチャします。

[設定]ボタン→[スナップ]タブで設定された画質でキャプチャされます。



## 全画面ボタン

プレビューウィンドウを全画面表示に切り替えます。プレビューウィンドウをダブルクリックすることでも全画面表示になります。全画面表示中に画面をダブルクリックすると通常のウィンドウ表示に戻ります。



## クローズボタン

MonsterTVアプリケーションを終了します。



## 最小化ボタン

「操作パネルのみ」または「すべて」を最小化することができます。最小化を行うとタスクバーにアイコンとして登録されるので、再度 操作パネルを表示させる場合には、下記のアイコンをダブルクリックしてください。





## スライダー



タイムシフトや録画したファイルを再生中にドラッグすることで任意のシーンにジャンプすることができます。



### タイムシフトボタン

タイムシフトモードに切り替えます。



### ファイルを開く / 再生ボタン

録画したファイルを選択し、再生します。



### 録画・録音ボタン

各入力ソースや設定に応じたフォーマットで録画を行います。



### 停止ボタン

再生、録画を停止します。



### 一時停止ボタン

再生を一時停止します。  
一時停止時中にクリックすると、再生します。



### 巻き戻しボタン

このボタンをクリックする毎に、数秒ずつ映像を巻き戻します。



### 早送りボタン

このボタンをクリックする毎に、数秒ずつ映像を早送りします。



### 前ボタン

再生している動画ファイルの開始位置まで戻ります。  
連続分割で保存されている場合、再生中のファイルの先頭に戻ります。

## 次ボタン

再生している動画ファイルの終了位置まで進みます。  
連続分割で保存されている場合、次のファイルの先頭に進みます。

## チャンネルボタン

数字のボタン、矢印のボタンをクリックしてチャンネルを切り替えます。



前のチャンネルに切り替えます。



次のチャンネルに切り替えます。

※キーボード上の10キーからもチャンネルを切り替えることが可能です。

## ボリュームコントロールボタン



音量を上げます。



音量を下げます。

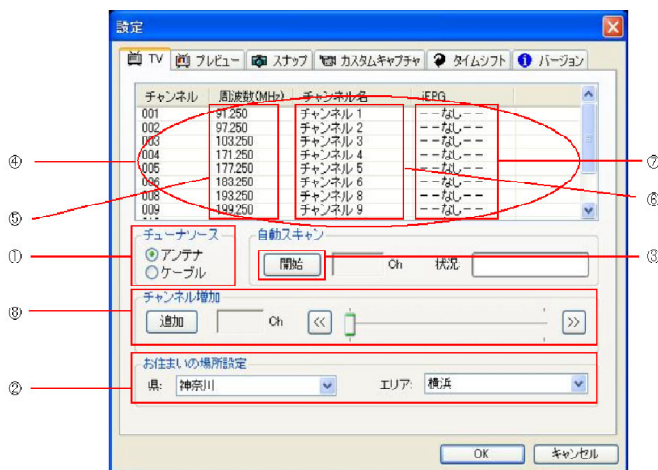
## ミュートボタン



音声を消音します。

## 7. 各種設定について

各設定はすべて操作パネルの設定ボタンから行います。各機能のタブを切り替えて設定してください。



### TV タブ

入力ソースが「テレビ」の場合に設定できます。  
操作パネルの[入力ソース]ボタンで「テレビ」に切り替えてください。

①MonsterTVに接続されているテレビアンテナが通常の地上波アンテナの場合は「チューナソース」の「アンテナ」を、ケーブルテレビをご使用の場合は「ケーブル」のラジオボタンをチェックします。

②「お住まいの場所設定」の「県:」と「エリア:」のプルダウンメニューでお住まいの地域を設定します。

③「自動スキャン」の[開始]ボタンをクリックすると自動スキャンが始まります。

④自動的に受信できるチャンネルがリストに追加されます。  
必要のないチャンネルはリスト上で選択してキーボードの「Delete」キーを押して削除することができます。

- ⑤チャンネルリストの「周波数」の項目をダブルクリックすると、下の画面が表示されます。微調整が必要な場合にご使用ください。



- ⑥チャンネルリストの「チャンネル名」の項目をダブルクリックすると、テキストボックスが表示されます。チャンネル名を直接入力して下さい。

チャンネル	周波数(MHz)	チャンネル名	iEPG
001	91.250	NHK	--なし--
002	97.250	チャンネル 2	--なし--
003	103.250	チャンネル 3	--なし--
005	115.250	チャンネル 5	--なし--
006	121.250	チャンネル 6	--なし--
007	127.250	チャンネル 7	--なし--
008	133.250	チャンネル 8	--なし--
011	151.250	チャンネル 11	--なし--
012	157.250	チャンネル 12	--なし--

- ⑦チャンネルリストの「iEPG」の項目をダブルクリックすると、チャンネル名のプルダウンメニューが表示されます。対応する放送局名を選択してください。

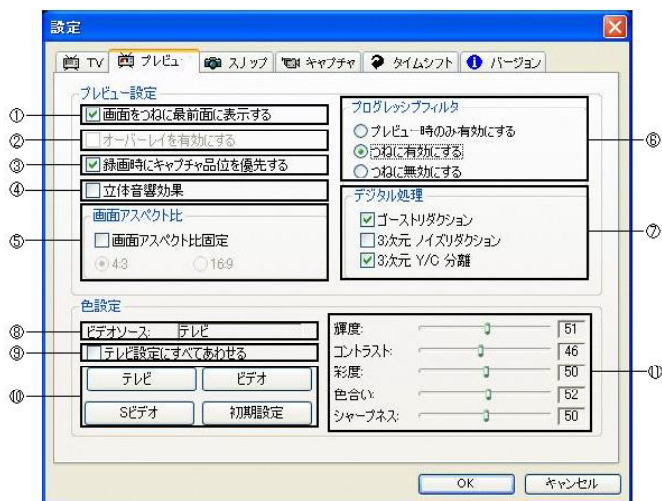
※ iEPGのチャンネル名が設定されていないと iEPGを使用して番組を予約することはできません。

チャンネル	周波数(MHz)	チャンネル名	iEPG
001	91.250	NHK総合	--なし--
002	97.250	チャンネル 2	--なし--
003	103.250	チャンネル 3	--なし--
005	115.250	チャンネル 5	--なし--
006	121.250	チャンネル 6	NHK教育
007	127.250	チャンネル 7	日本テレビ
008	133.250	チャンネル 8	TBSテレビ
011	151.250	チャンネル 11	フジテレビ
012	157.250	チャンネル 12	テレビ東京

- ⑧自動で追加されなかったチャンネルは手動で追加することが可能です。スライダーでチャンネルを調整し、[追加]ボタンを押すとリストに追加されます。

## プレビュータブ

入力ソースが「テレビ」、「ビデオ」、「Sビデオ」の場合に設定できます。表示およびキャプチャ時の画面表示色の設定や、プログレッシブフィルタの設定をします。  
表示色の設定は各入力ソース毎にそれぞれ設定することができます。



## プレビュー設定

①「画面をつねに最前面に表示する」のチェックボックスにチェックすることで、MonsterTVのプレビューウィンドウが他のアプリケーションのウィンドウに隠れないようにします。

②オーバーレイを有効にする

MonsterTVアプリケーションにて、オーバーレイ機能を有効にします。オーバーレイ機能を利用するアプリケーションと共存したい場合は、このチェックボックスをオフにしてください。

※複数枚使用時は自動的にオフ設定になります。

③録画時にキャプチャ品位を優先する (MonsterTV VH/VH-Fのみ)  
録画中に表示される映像解像度を低下させることにより、録画ファイルのキャプチャ品位を高めます。録画ファイルにノイズなどが発生する場合は、このチェックボックスを有効にしてください。

---

## 音響効果

④[立体音響効果]のチェックボックスをチェックすることで、臨場感あふれる立体的な音響効果を得ることができます。

音楽番組やスポーツ番組などで効果的です。

## 画面アスペクト比

⑤ 画面の縦横比を固定することができます。設定した縦横比を維持したまま画面サイズを変更することができます。

## プログレッシブフィルタ

⑥地上波などのインターレース方式では偶数フィールドと奇数フィールドを交互に表示するため、動きの速い映像ではジャギーノイズなどが表示されます。しかしプログレッシブフィルタ(DSCaler)を使用することで順次にデータを映し出してひとコマ分の映像を作り出すことができます。そのため走査線の本数が同じでも時間あたりの情報量が2倍になるためちらつきが少なく、密度の高い映像になります。

ただし、その性質上画面が上下にふるえてみえることがあります。

その場合は、プログレッシブフィルタをオフにして使用してください。

本設定は表示の効果であり、録画されるファイルには影響しません。

プレビュー時のみ有効にする：

プレビュー画面表示にのみプログレッシブフィルタを使用します。

CPUリソースを節約するため録画/タイムシフト時にはプログレッシブフィルタを使用しません。

つねに有効にする：

録画/タイムシフト時もプログレッシブフィルタを使用します。

つねに無効にする：

プログレッシブフィルタを一切使いません。

---

## デジタル処理

⑦デジタル処理の設定を選択します。

MonstereTV Vシリーズでは、本機能はご利用いただけません。

## 色の設定

各種色設定を調整することができます。この設定は録画ファイルにも反映されます。

色の設定を行う入力ソースを選択します。

それぞれ、[テレビ色設定]、[ビデオ色設定]、[Sビデオ色設定]をクリックすることで 選択できます。

⑧現在選択している入力ソースは、「ビデオソース」の項目に表示されます。

⑨「テレビ設定にすべてあわせる」のチェックボックスにチェックすることで、他のソースの設定をテレビの色の設定に合わせることができます。

この項目にチェックを付けた後チェックをはずしても前の設定には戻りません。

⑩[初期設定]をクリックすることで、すべての入力ソースの設定を初期値にすることができます。

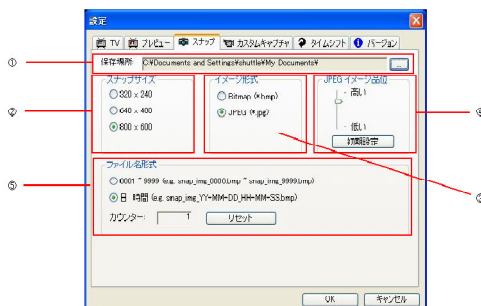
⑪「輝度」、「コントラスト」、「彩度」、「色合い」「シャープネス」のそれぞれの項目のスライダーをドラッグして調整を行います。

### キーボードでも色設定

キーボードの[←]キー、[→]キーでもかんたんに色設定が可能です。

## スナップタブ

入力ソースが「テレビ」、「ビデオ」、「Sビデオ」の場合に設定できます。操作パネルの[スナップ]ボタンをクリックした場合にキャプチャされる画像ファイルの設定をします。



### 保存場所

①画像ファイルの保存場所を[...]をクリックして設定します。

### スナップサイズ

②画像サイズをラジオボタンにチェックして設定します。

### イメージ形式

③保存される画像のファイル形式をBitmapかJPEGに設定することができます。

### JPEG イメージ品位

④保存した場合の画像品位をスライダーで設定します。

[高い]にするほど画像品位は上がりますが、ファイルサイズは大きくなります。[初期設定]をクリックすることで、この設定を初期設定に戻すことができます。

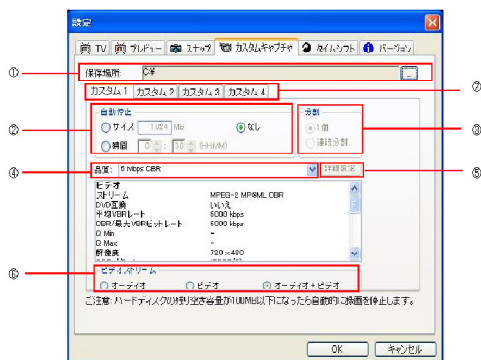
### ファイル名形式

⑤画像ファイルに自動的につけられるファイル名を設定します。数字での連番形式か日時のどちらかをラジオボタンをチェックして設定します。数字での連番形式に設定した場合、「カウンター」にカウントされている番号がファイル名につけられます。[リセット]をクリックすることで、カウントを初期値に戻すことができます。



## キャプチャタブ

動画キャプチャの設定をします。



**保存場所**

①キャプチャされたファイルの保存場所を[...]をクリックして設定します。

## 自動停止

②自動的に録画を停止する条件をラジオボタンで選択します。

サイズ:ファイルサイズの数値をMB単位でテキストボックスに直接入力します。

OS、ファイルシステム、ハードディスクの残り容量など、環境により設定できるファイルサイズに制限があります。

時間： 設定した時間数になると自動的に録画を停止します。時間と分をそれぞれの↑↓ボタンで設定します。

ファイルシステムによるファイルサイズの上限やハードディスクの残り容量などの制限で時間前に録画が停止する場合があります。

なし： 自動停止を行いません。

ファイルシステムによるファイルサイズの上限やハードディスクの残り容量、タイムスタンプの制限により時間前に録画が停止する場合もあります。さらに長時間録画を行いたい場合は[分割]機能を使用して下さい。

## 分割

③長時間の連続録画やDVDやCDなどデジタルメディアに保存するために、ファイルサイズを指定することができます。

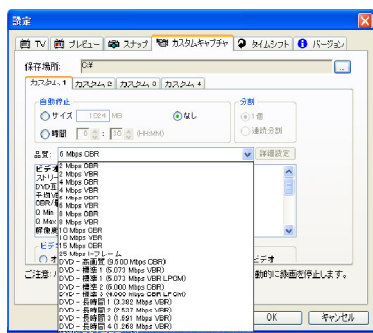
[1 個] この項目のラジオボタンをチェックすると、設定したファイルサイズになると自動的に録画 / 録音を終了します。

[連続分割] この項目のラジオボタンをチェックすると、設定したファイルサイズになると自動的に次のファイルを作成し録画 / 録音を続行します。

## カスタム設定

品質 ④操作パネルの[録画モード]ボタンで「カスタム」を選択した場合の画像品質(フォーマット)をプルダウンメニューから選択します。

選択できる画像品質(フォーマット)は、ご利用の機器により異なります。



## 詳細設定

品質プルダウンメニューから詳細カスタム MPEG プロファイルを選択したときのみ設定できます。

⑤上級者向けの詳細な設定変更を行うことができます。設定できる内容はご利用の機器により異なります。詳細品質設定については次ページをご覧ください。

## ビデオストリーム

記録するストリームを選択することができます。

⑥操作パネルの録画モードボタンで「カスタム」を選択した場合キャプチャするデータ種別をラジオボタンで選択します。

オーディオ : 音声部分のみをキャプチャします。

ビデオ : 動画部分のみをキャプチャします。

オーディオ+ビデオ: 動画と音声の両方をキャプチャします。

# MonsterTV VH2007 の詳細品質設定

## ビデオタブ



## ビットレート設定

設定動画のビットレートなど、エンコードに関する設定を行います。

CBR：

ビットレートの形式をCBR（固定ビットレート）に設定します。映像データ量にかかわらず、一定のビットレートで圧縮する方式です。

VBR：

ビットレートの形式をVBR（可変ビットレート）に設定します。映像データ量の増減に合わせてビットレートを変化させて圧縮する方式です。

ビットレート

ビットレートを↑↓ボタンで設定します。

※またキーボードの[Backspace]で値を消去し、数字キーで直接入力することも可能です。

ビットレートやGOPの設定によって設定できる範囲が変化します。

Q Min：

圧縮数値の最低値を↑↓ボタンで設定します。

値を高く設定すると、圧縮量が増えますが、画質が落ちます。CBR時はこれらの設定はできません。

Q Max：

圧縮数値の最高値を↑↓ボタンで設定します。

値を高く設定すると、圧縮量が増えますが、画質が落ちます。CBR時はこれらの設定はできません。

DVD 互換を有効にする：

DVD互換形式に設定します。

---

## 画面サイズ

キャプチャしたいファイルの画面サイズをラジオボタンで選択します。

## GOP

GOPに関する設定を行ないます。

I

Iフレームのみで構成される形式に設定します。  
データ量は増えますが、高画質になります。  
またIフレーム単位での編集が容易にできます。

IBP

IBPで構成される形式に設定します。  
IまたはPフレームの間に1つのBフレームが入ります。

IBBP

IBBPで構成される形式に設定します。  
IまたはPフレームの間に2つのBフレームが入ります。

GOP 長さ

GOPの長さを↑↓ボタンで設定します。  
Iフレームから次のIフレームまでの長さになります。

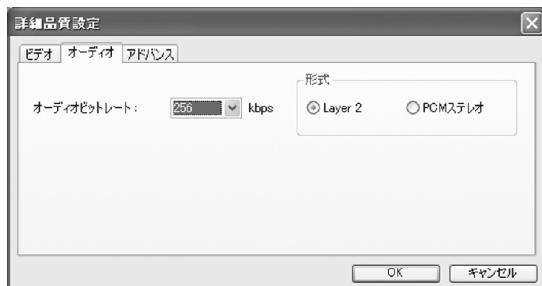
GOP タイプ

GOPタイプ (Open GOP、Closed GOP) が表示されます。  
「GOP長さ」の設定内容によって変化します。  
他のGOPのIフレームを参照しないClosed GOPを選択するとIフレーム単位での編集が容易になります。

パターン

GOPパターンが表示されます。  
「GOP長さ」の設定内容によって変化します。

## オーディオタブ



### オーディオビットレート

オーディオのビットレートをプルダウンメニューから選択します。

形式:

録音の形式をラジオボタンで選択します。

Layer2 : MPEG1 Layer2 の形式で録音します。

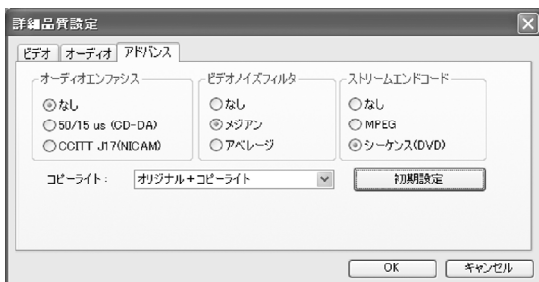
PCM ステレオ : リニア PCM(1536kbps)形式で録音します。

※ MPEG2 の MP@ML 規格では音声と映像をあわせて 15Mbps と定められているため以下の設定時は「PCM ステレオ」を選択できません。

CBR → 13Mbps を超える場合

VBR → 9Mbps を超える場合

## アドバンスタブ



### オーディオエンファシス

- 再生時のノイズを減らすため、高域を強調して記録します。  
エンファシスの設定をラジオボタンをチェックして選択します。
- なし : エンファシスを行いません。
  - 50/15  $\mu$ s : 音楽CDなどの規格に準拠した方式です。
  - CCITT J17 : PALの規格に準拠した方式です。

### ビデオノイズフィルタ

- ノイズフィルタの設定をラジオボタンをチェックして選択します。
- なし : ノイズフィルタを使用しません。
  - メジアン : TV放送に最適なノイズフィルタの設定です。ノイズ部分をその周りの画素をソートした中央値で表示させる設定です。
  - アベレージ : ノイズ部分をその周りの画素と平均化して表示させる設定です。

### ストリームエンドコード

- ストリーム形式の設定をします。
- なし : GOPを無視してキャプチャを終了します。
  - MPEG : キャプチャしたMPEGファイルを後で編集するのに適した形式で設定します。
  - シーケンス : キャプチャしたMPEGファイルでそのままDVDを作成するのに適した形式で設定します。

### コピーライト

- 「コピーライト」、「オリジナル」、「コピー」のフラグを設定します。  
設定するフラグの組み合わせをプルダウンメニューから選択します。
- コピーライト : ファイルに著作権があるという設定をします。
  - オリジナル : このファイルがオリジナルのデータであるという設定をします。
  - コピー : このファイルがコピーされたデータであるという設定をします。

# MonsterTV V2007 の詳細品質設定



## フォーマット

録画するファイル形式を「MPEG2」「DVD」から選択できます。

## 画面サイズ

キャプチャしたいファイルの画面サイズを選択します。

## アスペクト比

キャプチャしたいファイルのアスペクト比を選択します。

## プログレッシブ出力

インターレース素材で発生するジャギーを取り除いて録画することができます。

## ビデオビットレート

設定動画のビットレート/形式を設定することが出来ます。

CBR : ビットレートの形式をCBR (固定ビットレート) に設定します。映像データ量にかかわらず、一定のビットレートで圧縮する方式です。

VBR : ビットレートの形式をVBR (可変ビットレート) に設定します。映像データ量の増減に合わせてビットレートを変化させて圧縮する方式です。

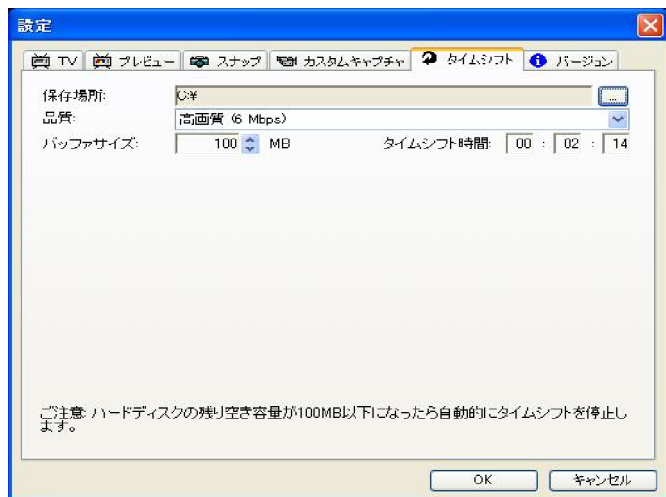
※設定できるビットレートは、選択したフォーマット等により異なります。

## オーディオ

オーディオのフォーマット形式、ビットレート等を設定できます。

※設定できる形式は、選択したフォーマット等により異なります。

## タイムシフトタブ



### 保存場所

- ①タイムシフト用の一時ファイルの保存場所を[...]をクリックして設定します。

### 品質

- ②タイムシフト時の画像品質(フォーマット)をプルダウンメニューから選択します。



設定できるフォーマットは以下の通りです。

テレビ/ビデオ/Sビデオ

標準 : MPEG2 4Mbps 720 × 480 ピクセル

高画質 : MPEG2 6Mbps 720 × 480 ピクセル

### バッファサイズ

- ③タイムシフト用の一時ファイルの最大サイズの数値を、[↑][↓]で設定します。

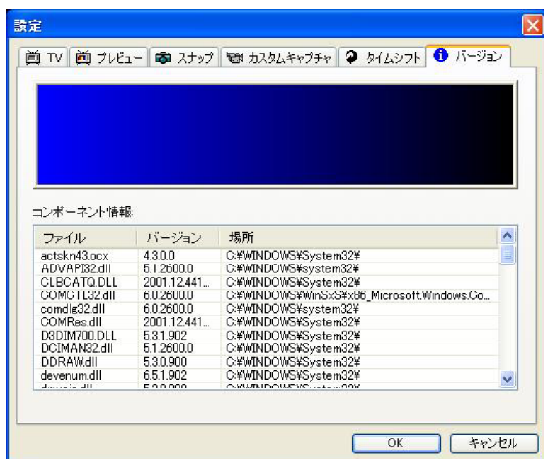
### タイムシフト時間

- ④設定された品質とバッファサイズをもとに、タイムシフト用に録画しておける時間の残りが表示されます。



## バージョンタブ

現在インストールされているMonsterTVアプリケーションのバージョンを表示します。



※上記の画面と実際の表示画面のバージョンは異なる場合があります。

## 8. ショートカットキーについて

MonsterTVアプリケーションでは、以下のショートカットキーが使用可能です。

### 操作パネルのショートカットキー

●入力ソース	
テレビ	[Ctrl]+[T]
ビデオ	[Ctrl]+[V]
Sビデオ	[Ctrl]+[S]
●音声モードボタン	[Ctrl]+[A]
●スナップボタン	[Ctrl]+[N]
●ミュートボタン	[Ctrl]+[M]
●タイムシフトボタン	[Ctrl]+[P]
●ボリュームコントロールボタ	[↑], [↓]
●チャンネルボタン	[←], [→]
●ビデオ操作ボタン	
再生ボタン	[Alt]+[P]
録画/録音ボタン	[Alt]+[R]
停止ボタン	[Alt]+[S]
一時停止ボタン	[Alt]+[U]
巻き戻しボタン	[Alt]+[←]
早送りボタン	[Alt]+[→]
前ボタン	[Alt]+[↓]
次ボタン	[Alt]+[↑]
●設定ウィンドウ表示	[Ctrl]+[Alt]+[S]

### その他のショートカットキー

●チャンネル直接指定0～9	[0]～[9]までの数字キー
●フルスクリーン	[Ctrl]+[F]

# 製品に関する情報

---

よくあるお問い合わせや最新版のドライバなど製品に関する最新の情報は、弊社ホームページに随時掲載しています。ぜひ1度ご覧ください。

ホームページアドレス <http://www.sknet-web.co.jp>

## ユーザー登録について

製品のユーザーサポートをお受けになる際には、ユーザー登録が必要となります。ユーザー登録をされていない場合、サポートをお断りする場合もございます。ご了承の上、ぜひご登録ください。

ユーザー登録は弊社ホームページ、もしくは製品に添付されているユーザー登録はがきに必要事項をご記入の上、50円切手を貼って投函してください。

## サポートセンター

弊社の製品に関するご意見、ご質問およびユーザーサポートは下記までお電話またはFAXでご連絡ください。お問い合わせの内容によっては、ご返答に多少お時間をいただく場合がございます。ご了承ください。

FAX	045-470-3609	24時間受け付けいたします
TEL	045-470-3973	月～金 13:00～17:00 (祝祭日を除く)

サポートセンターにご連絡頂く際は、迅速に対応できるよう下記内容あらかじめご確認ください。FAXにてお問い合わせをされる場合は製品付属CD-ROM「voice\_v.htm」をご利用ください。

サポートセンターにご連絡頂く際は、迅速に対応できるよう下記内容を予めご確認ください  
◎お客様のお名前・ご住所・郵便番号・連絡先のお電話番号およびFAX番号。

◎ご使用の弊社製品

◎ご使用のパソコン本体メーカー・名称・型式・年式

メーカー：                      名称：                      型式：                      年式：

◎ご使用のWindows (OS)

◎ご使用のパソコンに接続されている周辺機器の名称・メーカー・型式

メーカー：                      型式：                      ドライバVer：

◎症状 (表示されるエラーメッセージの内容、現象、現象の起こる手順、など出来るだけ詳細に)

自作パソコンをご使用の場合は下記項目も合わせてお知らせください。

◎使用中のマザーボードメーカー・名称 / 型名・チップセット・BIOSのバージョン

メーカー：                      名称：                      型名：

チップセット：                      BIOS Ver：

◎ビデオカードのメーカー・型名・現在使用されているデバイスドライバのバージョン

メーカー：                      型名：                      ドライバ：Ver

エスケイネット株式会社

〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜 2-17-2 フォンターナ新横浜 3F

